

# 西上小だより

## 学校教育目標

- 明るく元気な子
- よく考える子
- 仲良くがんばる子

平成31年2月15日(金)  
土幌町立西上音更小学校  
校長 川上 裕明

## 嵐のスケート記録会

1月31日、スケート記録会を行いました。前日からの雪に加え暴風も吹く中、朝からお父さん方や教頭先生が何度もリンクに入り除雪をしてくれ、会場を整えてくれました。

厳しい寒さの中自分たちのためにがんばってくれた大人たちの姿を見て心を決めたのか、児童は辛そうな顔を全く見せず（心の中は……）、すべての競技に臨んでくれました。

この日は暴風の中、たくさんの保護者の方が応援に駆けつけてくださいました。たくまし



い子どもたちの姿にぐっときたのは私だけではなかったはずです。

あらためて、今冬の厳しい条件の下で素晴らしいリンクを造成・維持して下さった保護者の皆様と青年部の皆様、地区の皆様、本当にありがとうございました。

そして、余計なことをして散水車を壊してしまいごめんなさい。

## 学校改善のために

2学期末、児童と保護者の皆様に、本校最後の学校評価をしていただきました。おおむね良い評価をいただきましたが、改善点もいくつもあり、分析を3学期の学校教育活動に生かしながら本校としての最終局面に臨んでいるところです。その結果をご紹介します。

「1」～「4」の4段階で評価していただいた平均を「O.OP(ポイント)」と示しています。

## 1 「特色ある学校づくり」に関わって

児童「学校に行くのが楽しい」 3.5P

児童「先生は勉強がわかるようにていねいに教えてくれる」 3.9P

保護者「子どもは学校に行くのを楽しみにしている」 3.9P

保護者「学校は西上のよさを生かした教育活動を進めている」 4.0P

保護者「子どもは基礎的・基本的なことを理解し、考える力をつけている」 3.6P

総じて高い評価ではありますが、児童「学校に行くのが楽しい」では0.2P減となりました。1名に「2（あまり思わない）」との声があり、早急な改善が必要です。

児童「先生は勉強がわかるようにていねいに教えてくれる」では0.2P向上、保護者「子どもは基礎的・基本的なことを理解し、考える力をつけている」では0.3P向上となりました。各学級での指導を評価していただいたことに感謝するとともに、年度末に向けて「西上音更小学校でつけるべき力をしっかり身につけて、次の学校に送り出す」よう努力して参ります。

## 2 「確かな学力」に関わって

児童「もっと知りたい、やりたいと思う勉強がたくさんある」 2.9P

児童「先生はがんばったことを認めてくれたり、困ったとき助けてくれる」 3.8P

保護者「達成感や成就感が味わえる学習が行われ、学習意欲が向上している」 4.0P

児童「もっと知りたい、やりたいと思う勉強がたくさんある」では0.3P減となりました。児童11名のうち2名が「1（そう思わない）」、2名が「2（あまり思わない）」の評価をしています。しかし児童「先生はがんばったことを認めてくれたり、困ったとき助けてくれる」では、前回から0.2P向上して3.8Pとなっており、児童と教師の関係の良さを今後も生かしながら、児童の学習意欲を引き上げて学力向上へと結びつけていきます。

保護者「達成感や成就感が味わえる学習活動が行われ、子どもの学習意欲が向上している」では、4.0Pの評価をいただきました。評価に恥じないよう、今後も児童本位の指導を続けていきます。

### 3 「豊かな心と健やかな体」に関わって

児童「先生は命の大切さ,思いやり,社会のきまりについてよく話してくれる」	3.9P
児童「進んであいさつをしたり大人や先生にいていねいな言葉を使っている」	2.6P
保護者「学校は豊かな心を育てるため積極的に道徳教育に取り組んでいる」	3.9P
児童「学校のある日は早寝早起きをしている」	2.9P
児童「お家の人と一緒に朝ごはんをしっかりと食べている」	3.5P
保護者「先生は個々の良さや持っている力, 努力をきちんと見てくれている」	4.0P
保護者「子どもは気持ちよい挨拶・適切な言葉遣いができるようになっている」	3.3P
児童「友だちと仲良く遊んだり力いっぱい体を使って運動している」	3.5P
保護者「子どもは早寝早起きを心がけ, 規則正しい生活ができている」	3.7P
保護者「子どもは好き嫌いせず, バランスの良い食生活ができている」	3.6P
保護者「学校は体育や遊びを通して子どもの体力向上に努めている」	4.0P
保護者「学校は子どもの安全に配慮し学習しやすい環境づくりに務めている」	4.0P
保護者「学校は事故防止や安全対策, 緊急対応に努めている」	4.0P

児童「先生は命の大切さ,思いやり,社会のきまりについてよく話してくれる」では、ほぼ満点に近い評価となりました。教師の指導が児童に響いていることがわかり、とてもうれしいです。本校で大きな課題とし、注視して指導してきた「あいさつ」「言葉づかい」に関して、児童「進んであいさつをしたり大人や先生にいていねいな言葉を使っている」では0.1Pの微増となりました。わずかでも向上したことは喜ばしいです。あいさつと言葉づかいはコミュニケーションの基本であり、今後も粘り強い指導が必要です。

児童「学校のある日は早寝早起きをしている」は0.2P向上、「お家の人と一緒に朝ごはんをしっかりと食べている」は0.7P向上となりました。ともに、生活の基盤となる基本的な習慣の醸成に大きく関わる部分です。保護者の仕事の都合で、親子と一緒に朝食を採ることが難しい時期もありますが、一緒になくても子ども達の朝食の様子については把握していただき、今後ご指導いただきたいと思っております。

学校の教育活動全般について、保護者の方からは変わらず高い評価をいただいております。西上音更小学校での学校生活もあとわずかになりましたが、今後もこのままの評価でいていただけるよう気を引き締めて児童の指導に当たっていきたいと思っております。

## 4 「家庭・地域の期待や信頼」に関わって

児童「進んで宿題をしたり，家庭学習をしている」2.6P

保護者「学校は行事や日常の子どもたちの様子をわかりやすく伝えている」4.0P

保護者「学校は保護者・地域と連携，協力して教育活動を進めている」4.0P

保護者「学校や先生は，気軽に相談でき，親身になって相談に乗ってくれる」4.0P

保護者「子どもは自ら進んで宿題や家庭学習をしている」3.4P

児童「進んで宿題をしたり家庭学習をしている」保護者「子どもは自ら進んで宿題や家庭学習をしている」の「進んで」の文言が引っかかっているのでしょうか，他から比べるととても低い評価です。

学校の勉強は，すべてが楽しくすべてに進んで取り組めるのが理想ですが，なかなかそうは行かないのが現状です。そんな中，本校の児童は努力して学習に取り組み着実に力をつけている様子がわかります。今後も、『学ぶのは自分のため』であることを実感させるとともに，より意欲的に学習に臨めるよう，直接的・間接的な指導を続けて参ります。

## 5 その他

保護者の方からのコメントです。

「閉校に向けて様々な取り組み，ありがとうございます。充実した毎日を送れて子どもの楽しそうな姿を見ると，協力・サポートしてくださっている先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。残り少ない日々ですが，よろしくお願いします……」

日頃から保護者のみなさんには学校に温かいお声かけをいただいておりますが，改めて文字でいただくと本当に心が強くなります。こちらこそ「ありがとうございます」。

残り少ない日々を，きらりと光る子どもたちに，がっちり力をつけながら，にっこり笑顔で最後の日を迎えられるよう大切に過ごしていきたいと思っております。今後どうぞよろしくお願いいたします。



第28回とちか・ひだか児童版画コンクール

金賞：□□□□

銀賞：□□□□□□ □□□□ □□□□

銅賞：□□□□

佳作：□□□□

西上音更小学校の伝統，今年も素晴らしい作品が学校のギャラリーに並んでいます。